

【様式 1】

食育月間の取組

提出都道府県名	三重県
政令指定都市名	
取組市町村名	南伊勢町立南勢中学校
取組団体・企業名	
取組の名称	魚の構造を考えて、上手に骨を取り除いて食べよう。
実施時期	令和7年6月10日(火)
取組内容に該当する食育ピクトグラム（複数選択可）	☒ 1 みんなで楽しく食べよう ☐ 2 朝ごはんを食べよう ☐ 3 バランスよく食べよう ☐ 4 太りすぎないやせすぎない ☐ 5 よくかんで食べよう ☐ 6 手を洗おう ☐ 7 災害にそなえよう ☐ 8 食べ残しをなくそう ☐ 9 畜産を応援しよう ☐ 10 魚・海の体験をしよう ☐ 11 和食文化を伝えよう ☐ 12 食育を推進しよう
取組内容	【背景】 南伊勢町の主要な産業は漁業であり、漁獲量は県内でも上位です。また、まぐろや鯛、あおさの養殖も盛んに行われています。 学校給食でも町内のサバ、カツオ、シイラ、イカを取り入れており、日常的に地域の魚を食べることができます。子どもたちは、魚が好きという子が多いですが、「骨があるから好きじゃない。」「寿司なら好き。」という意見も聞こえてきます。そこで、切り身の状態から、魚のどの部分なのか、また骨はどこにあるのか考えて食べられるように、魚の構造の話をしました。三重県学校給食会さんのカツオのぬいぐるみを活用して指導しました。 【対象者】 1～3年生 86名 【ねらい】 魚の構造を考えて、上手に骨を取り除いて食べよう。 【取り組みの成果】 給食で魚が出た時に、骨の少ないしっぽ側の身を選ぼうとする子、適当にかぶりつかずに骨の位置を考えながら慎重に食べる子の姿がみられるようになりました。

